Canon

Satera

MF7450N/MF7350N/MF7330

CARPS2 プリンタガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

取扱説明書の分冊構成について

本製品の取扱説明書は、次のような構成になっています。目的に応じてお読みいただき、本製品を十分にご活用ください。
下記はオプションに添付されている取扱説明書も含んでいます。購入された製品、システム構成によっては、お手元にない取扱説明書（ご利用になれない機能）があります。

このマークが付いているガイドは、製品に同梱されている紙マニュアルです。

このマークが付いているガイドは、付属のCD-ROMに収められています。

- **基本的な操作、便利な使いかたを早く簡単に知るには** → **かんたん操作ガイド**
- **基本的な使いかたを知るには**
- **困ったときには** → **ユーザーズガイド**
- **コピーの使いかたを知るには** → **コピーガイド**
- **送信機能／ファクスの使いかたを知るには** → **送信／ファクスガイド**
- **CARPS2 プリンタ機能の使いかたを知るには** →   **CARPS2 プリンタガイド（本書）**
- **リモート UI の使いかたを知るには** →   **リモート UI ガイド**
- **ネットワークとの接続や設定について知るには** →   **ネットワークガイド**
- **Network ScanGearドライバのインストールのしかたなどについて知るには** →   **Network ScanGear ユーザーズガイド**
- **プリンタドライバのインストールのしかたなどについて知るには** →   **CARPS2 ソフトウェアガイド**
- **ファクスドライバのインストールのしかたなどについて知るには** → **ファクスドライバガイド**

●PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。
●本書は、改良のため画面等は予告なく変更されることがあります。正確な仕様が必要な場合はキヤノンまでお問い合わせください。
●本書に万一ご不審な点や誤り、または記載漏れなどお気付きのことがありましたら、ご連絡ください。

本書の構成について

第 1 章 お使いになる前に

必ずお読みください

第 2 章 いろいろなジョブの操作とデバイス状況の確認

第 3 章 メニューの機能と操作

第 4 章 プリンタ仕様設定メニューの設定項目

第 5 章 困ったときには

第 6 章 付録

プリントする際の制限事項や、ステータスプリントなどのリストの内容について記載しています。

巻末に、プリンタ仕様設定メニューの階層を示す「メニュールートマップ」があります。
プリンタ仕様設定メニューの設定項目や内容を知りたいときにご活用ください。
リモート UI を使い、パソコンからリモートで設定や管理を行う場合は、本製品に付属の「リモート UI ガイド」をお読みください。
「ユーザーズガイド」もあわせてお読みください。

目次

はじめに iv

本書の読みかた iv

マークについて iv

キーについて iv

画面について v

略称について v

規制について vi

商標について vi

第 1 章　お使いになる前に

ソフトウェアをインストールする 1-2

ローカルプリンタとして使用する場合 1-2

ネットワークプリンタとして使用する場合 1-2

第 2 章　いろいろなジョブの操作とデバイス状況の確認

ジョブの確認と変更作業の流れ 2-2

プリントジョブを確認・変更する 2-4

プリントジョブを中止する 2-6

実行中のジョブを中止する 2-6

すべての作業を中止する（プリンタリセット） 2-8

プリントジョブの詳細情報を確認する 2-10

現在の状況を確認する 2-11

第 3 章　メニューの機能と操作

メニュー機能 3-2

メニュー機能とは 3-2

設定の優先順位 3-2

メニューを操作する 3-3

メニュー操作を行える状態にする 3-3

タッチパネルディスプレイのキーを操作する 3-4

第４章　プリンタ仕様設定メニューの設定項目

プリンタ仕様設定メニュー　設定項目一覧 4-2

プリンタ仕様設定メニューの設定項目 4-3

デフォルト用紙サイズ 4-3

デフォルト用紙タイプ 4-3

コピー部数 4-3

両面 4-4

印字調整 4-4

スーパースムーズ 4-4

トナー濃度 4-4

トナー節約 4-4

ページレイアウト 4-5

とじ位置 4-5

とじしろ 4-6

エラータイムアウト 4-8

ソータ 4-8

プリンタ設定の初期化 4-11

プリンタリセット 4-11

第５章　困ったときには

正しいプリント結果が得られないときには 5-2

プリンタ動作のトラブル 5-2

プリント結果のトラブル 5-4

印字品質のトラブル 5-6

第６章　付録

おもな仕様 6-2

索引 6-3

はじめに

このたびはキヤノンSatera MF7450N/MF7350N/MF7330をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本書の読みかた

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、下記のマークを付けています。

警告　取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意　取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要　操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ　操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

キーについて

本書では、キー名称を以下のように表しています。

- 操作パネル上のキー：＜キーアイコン＞＋（キー名称）

  例：◎（初期設定／登録）

  　　ⓒ（クリア）

- タッチパネルディスプレイ上のキー：[キー名称]

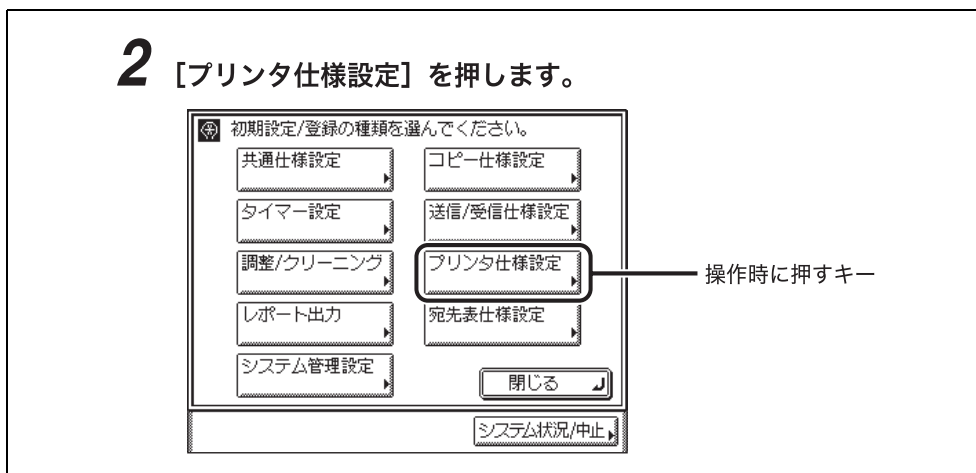
  例：[OK]

  　　[閉じる]

画面について

本書で使われている画面は、特にお断りがない限り Satera MF7450N にオプションのフィニッシャー U2、フィニッシャー用追加トレイ・C1、両面ユニット・B1、3 段カセットユニット・AF1 が装着され、シンプル SEND 拡張キットを有効にした場合のものです。

アクセサリ、オプションの組み合わせによって使用できない機能に関しては、本製品の画面には表示されませんが、ご了承ください。

操作時に押すキーの場所は、◯（丸）で囲んで表しています。また、操作を行うキーが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいますので、ご利用に合わせて選択してください。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® operating system : Windows

規制について

商標について

Canon、Canon ロゴ、Satera、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

1
CHAPTER

お使いになる前に

この章ではインストールするソフトウェアについて説明しています。

ソフトウェアをインストールする. 1-2

ローカルプリンタとして使用する場合. 1-2

ネットワークプリンタとして使用する場合. 1-2

1

お使いになる前に

ソフトウェアをインストールする

本製品でパソコンからプリントするには、プリンタドライバやユーティリティソフトなどのソフトウェアをインストールする必要があります。プリンタ機能をお使いになる前にお使いのパソコンやネットワークに合ったソフトウェアをインストールしてください。

■ CARPS2 プリンタドライバ

アプリケーションからプリントするために必要なソフトウェアです。必ずインストールしてください。

■ NetSpot Device Installer

ネットワークで接続したプリンタのネットワークプロトコルの初期設定をパソコンから行うユーティリティソフトです。NetSpot Device Installerはパソコンへインストールすることなく使用できるので、簡単にプリンタの初期設定を行うことができます。

ローカルプリンタとして使用する場合

ローカルプリンタとして使用する場合は、本製品に付属のCD-ROMから、プリンタドライバやユーティリティソフトをパソコンにインストールします。

メモ

- プリンタドライバの対応OS、インストールのしかた、詳細については、CARPS2 ソフトウェアガイド「第2章　Windowsから印刷するには」を参照してください。
- ユーティリティソフトの対応OS、インストールのしかた、詳細については、CARPS2 ソフトウェアガイド「第4章　プリンタのユーティリティソフトウェアを使用するには」を参照してください。

ネットワークプリンタとして使用する場合

ネットワークプリンタとして使用する場合は、本製品に付属のCD-ROMから、プリンタドライバやユーティリティソフトを、各クライアントパソコンにインストールします。

メモ

- 本製品をネットワークプリンタとして使用する場合は、ネットワークの設定を行ってください。(→ネットワークガイド「第2章　ネットワークの共通設定」、「第3章　TCP/IPネットワークで使用するには」)
- プリンタドライバの対応OS、インストールのしかた、詳細については、CARPS2 ソフトウェアガイド「第2章　Windowsから印刷するには」を参照してください。
- ユーティリティソフトの対応OS、インストールのしかた、詳細については、CARPS2 ソフトウェアガイド「第4章　プリンタのユーティリティソフトウェアを使用するには」を参照してください。

いろいろなジョブの操作とデバイス状況の確認

この章では、システムの状況を確認したり、プリントジョブの確認や変更などのしかたについて説明しています。

ジョブの確認と変更作業の流れ 2-2

プリントジョブを確認・変更する. 2-4

プリントジョブを中止する 2-6

プリントジョブの詳細情報を確認する 2-10

現在の状況を確認する 2-11

ジョブの確認と変更作業の流れ

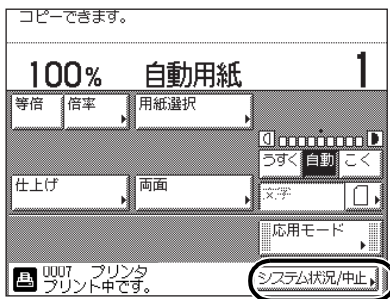
［システム状況／中止］を押すとシステム状況画面が表示され、プリントジョブの状況を確認したり変更することができます。

たとえば、ジョブの中止、ジョブに関する詳細の確認などを行うことができます。

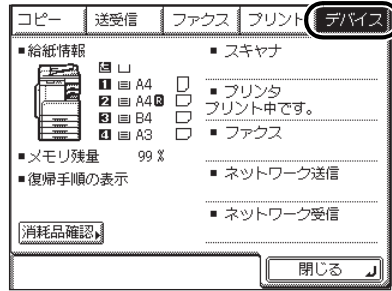
ジョブリストを表示することにより、現在処理中または待機中のジョブを確認できます。また、履歴リストを表示することにより、すでに処理が終了したジョブを確認できます。

システム状況画面では、本製品の情報をすばやく入手することもできます。用紙の残量や現在使用中のメモリ容量、エラーメッセージなども確認できます。

メモ　確認／変更作業の多くは、リモート UI でも行うことができます。（→リモート UI ガイド「第 2 章　いろいろな機能の確認／管理」）

1 ［システム状況／中止］を押します。

2 ［プリント］または［デバイス］を押します。

● ［プリント］を押した場合

● [デバイス] を押した場合

3 [閉じる] を押します。

基本画面に戻ります。

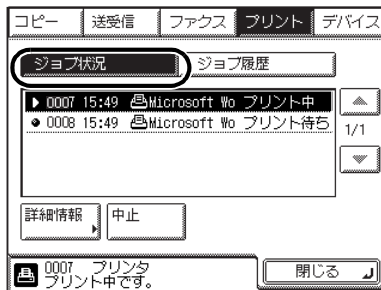
メモ [プリント] については「プリントジョブを確認・変更する」(→ P.2-4)、[デバイス] については「現在の状況を確認する」(→ P.2-11) を参照してください。

プリントジョブを確認・変更する

システム状況画面で［プリント］を押し［ジョブ状況］を押すと、現在処理中または待機中のジョブを確認したり変更することができます。すでに処理が終了したジョブを確認するには、［ジョブ履歴］を押します。

1 **［システム状況／中止］を押したあと、［プリント］を押します。**

2 **［ジョブ状況］または［ジョブ履歴］を押します。**

● **［ジョブ状況］を押した場合**

● **［ジョブ履歴］を押した場合**

ここで［プリンタ］を選択すると、プリントジョブの履歴が表示されます。

3 ［閉じる］を押します。

基本画面に戻ります。

メモ　画面に表示される以下のアイコンは、次の状況およびジョブを示しています。

▶	実行中		コピージョブ
	待機中		プリンタジョブ
	エラー		レポートジョブ
	中止中		受信プリントジョブ

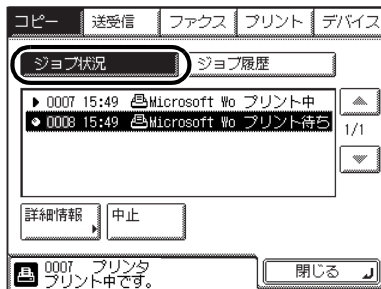
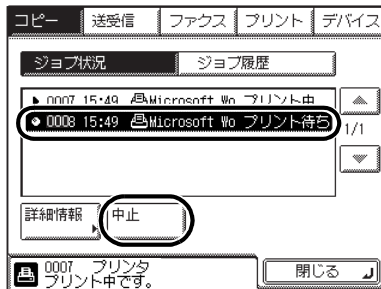
プリントジョブを中止する

実行中のプリントをキャンセルしたいときには［中止］を行います。［中止］はそのときプリント中またはプリント待ち中のジョブを選択して中止することができます。選択していないジョブには影響しません。

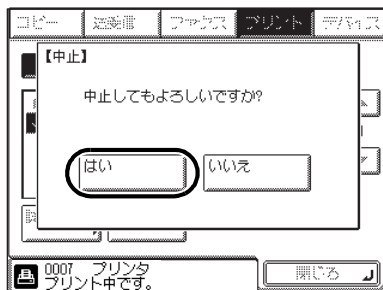
実行中のジョブを中止する

プリント中または待機状態のジョブの中止のしかたについて説明します。

1 **［システム状況／中止］を押したあと、［プリント］を押します。**

2 **［ジョブ状況］を押します。**

3 **中止するジョブを選択したあと、［中止］を押します。**

メモ　複数のジョブを選択して中止することはできません。

4 ［はい］を押します。

中止しない場合は［いいえ］を押します。

メモ　プリントを中止したジョブはプリントジョブ履歴の画面で「NG」と表示されます。

5 ［閉じる］を押します。

基本画面に戻ります。

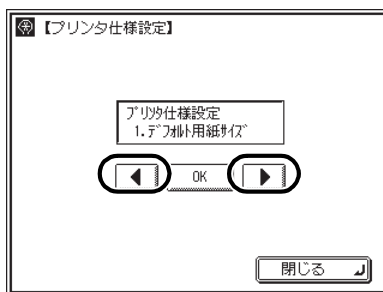
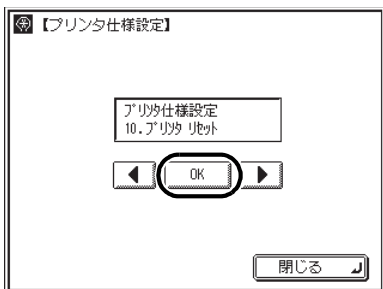
すべての作業を中止する（プリンタリセット）

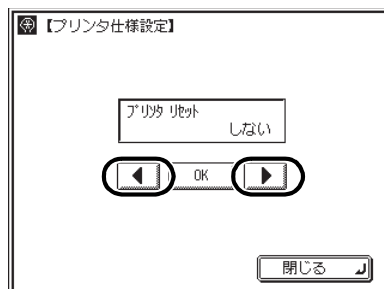
メモリ内のプリントデータや、処理中のジョブを削除（リセット）します。

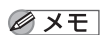
重要
- 他のパソコンからのデータに影響しないように注意して（操作パネルの実行／メモリランプが点滅していないことを確認して）この操作を行ってください。
- プリンタリセットで削除したデータや、プリンタリセット実行中に受信したデータは、削除される場合とされない場合があります。削除されずにメモリ内に残ったデータは正しくプリントされないことがありますので、一度データを削除してから、再度プリントすることをおすすめします。

1 **プリンタ仕様設定画面を次の手順で表示させます。**

（初期設定／登録）→［プリンタ仕様設定］

2 **［◀］または［▶］を押して、［10. プリンタリセット］を選択します。**

3 **［OK］を押します。**

4 ［◀］または［▶］を押して、［する］を選択します。

プリンタリセットしない場合は［しない］を選択します。

5 ［OK］を押します。

プリンタリセットされ、初期設定／登録画面に戻ります。

メモ　ひとつ前の画面に戻る場合は、［閉じる］を押します。

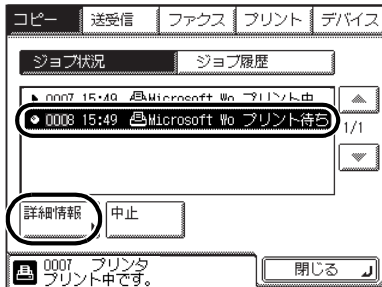
2
いろいろなジョブの操作とデバイス状況の確認

プリントジョブの詳細情報を確認する

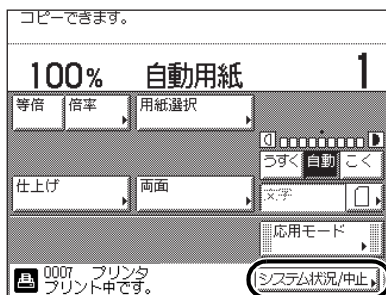
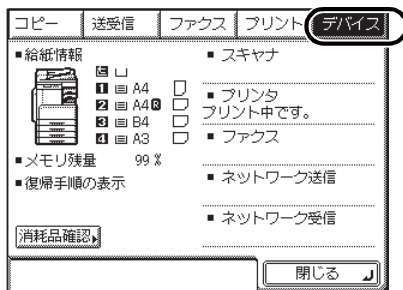
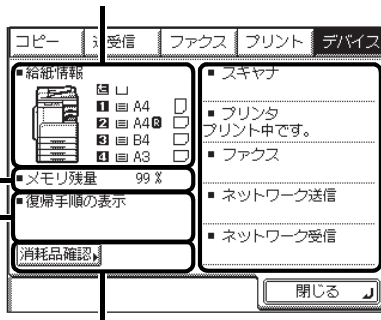
ジョブの受付日付やページ数などの、詳細情報を確認します。

1 [システム状況/中止] を押したあと、[プリント] を押します。

2 [ジョブ状況] または [ジョブ履歴] を押します。

3 詳細情報を確認するジョブを選択したあと、[詳細情報] を押します。

4 詳細情報を確認したあと、基本画面に戻るまで [閉じる] を押していきます。

現在の状況を確認する

システム状況画面の［デバイス］を押すと、本製品の給紙情報やメモリ残量、現在処理中のジョブの状況などを確認できます。

1 ［システム状況／中止］を押します。

2 ［デバイス］を押します。

メモ　[メモリ残量] が 0%になっていない場合でも、ジョブの受付ができないことがあります。その際は、メモリに蓄積されているジョブを出力／削除するなどして、メモリの空き容量を増やしてください。

3 ［閉じる］を押します。

基本画面に戻ります。

3
CHAPTER

メニューの機能と操作

この章では、メニューの構造とタッチパネルディスプレイでプリント環境を設定する方法について説明しています。

メニュー機能 3-2
メニュー機能とは 3-2
メニューを操作する 3-3
メニュー操作を行える状態にする 3-3
タッチパネルディスプレイのキーを操作する 3-4

メニュー機能

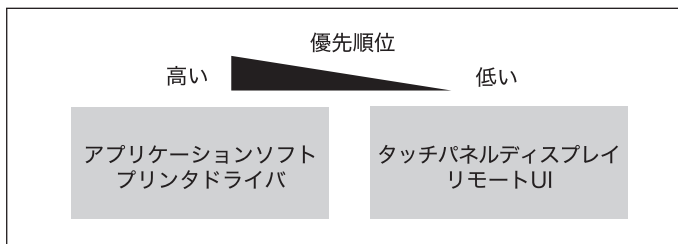
メニュー機能とは

プリント時には、プリント枚数や用紙サイズなどを設定します。これらの一般的な設定は、通常はアプリケーションソフトやプリンタドライバで行います。
しかし、本製品には、プリント枚数や用紙サイズ設定などのほかにも多数の設定項目が用意されており、用途に応じて設定してプリントできます。設定項目の中には、アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定できないものもあり、そのような設定項目は「メニュー機能」で設定します。
メニュー機能を設定する方法には次の 2 種類があります。

- 本製品のタッチパネルディスプレイで設定する方法→タッチパネルディスプレイにプリンタ仕様設定画面を表示し、表示を見ながらタッチパネルディスプレイ上のキーを押して操作します。
- 「リモート UI」で設定する方法→タッチパネルディスプレイで行う設定の一部が、パソコン側から Web ブラウザを使用して行うことができます。

メモ
- 本書ではタッチパネルディスプレイでメニュー機能を設定する方法のみ説明しています。「リモート UI」で設定する方法については、「リモート UI ガイド」を参照してください。
- メニュー機能の設定内容は、通常は電源を切っても消えないメモリに登録されます。したがって電源を入れなおしても、電源を切る前と同じ設定で起動します。

設定の優先順位

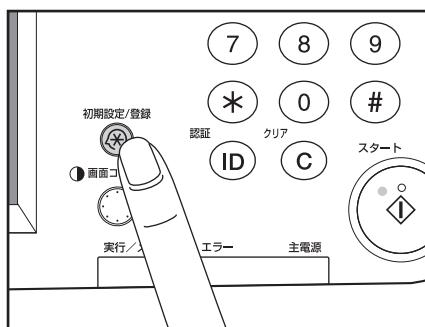
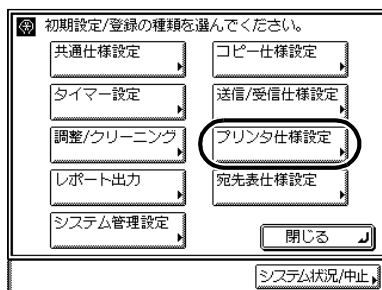
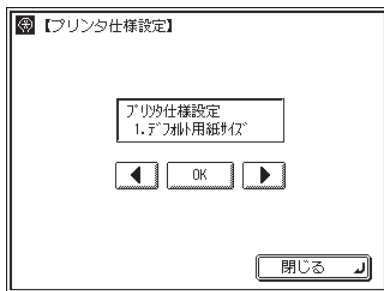
メニュー機能とアプリケーションソフトやプリンタドライバとで同じ設定項目がある場合には、アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定した内容の方が有効になります。
また、メニュー機能にしかない項目を、タッチパネルディスプレイで行う場合とリモート UI で行う場合では、後から設定した方の内容が有効になります。

＊ プリンタドライバやリモート UI は本製品に付属しています。リモート UI は、オプションの Network キットを装着すると使用できるようになります。操作方法については、「CARPS2 ソフトウェアガイド」および「リモート UI ガイド」を参照してください。

メニューを操作する

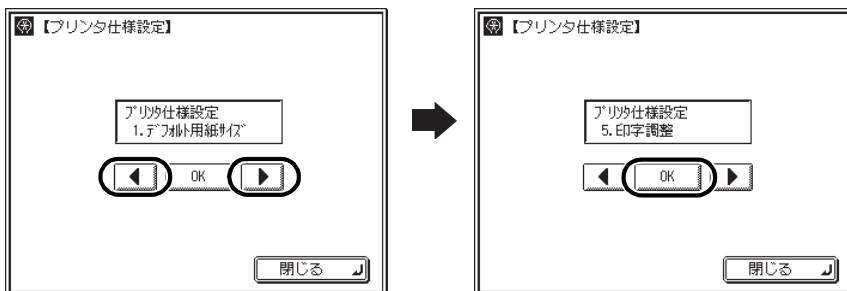
メニュー操作を行える状態にする

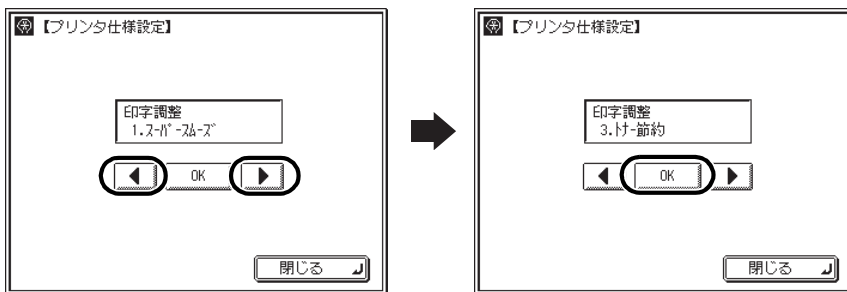
本製品のメニュー操作はタッチパネルディスプレイで行います。

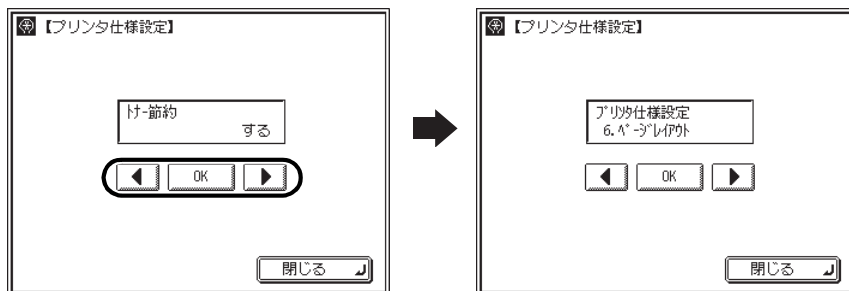
重要 メニュー操作はプリント中やプリント待ちの状態（本製品にプリントデータが蓄積されている状態）で行えますが、設定した内容が有効になるのは、設定終了後に送られてきたデータのみです。

1 **（初期設定／登録）を押します。**

2 **［プリンタ仕様設定］を押します。**

3 タッチパネルディスプレイのキーを押して、プリンタの設定を行います。

タッチパネルディスプレイのキーを操作する

■ 設定する項目を選択する

［◀］または［▶］を押して、設定したい項目を選択します。設定したい項目が表示されたら［OK］を押します。

■ 設定項目が複数階層にわたる場合

設定項目が複数の階層にわたっている場合は、さらに［◀］、［▶］、［OK］を押して、設定したい項目を選択していきます。

■ **設定値を選択する**

［◀］または［▶］を押して設定値を選択したあと［OK］を押すと、設定が反映されて次の設定項目が表示されます。

メモ
- 現在の画面からひとつ前の画面に戻る場合は、［閉じる］を押します。
- 設定項目によっては、操作パネル上のテンキーで入力することもできます。

プリンタ仕様設定メニューの設定項目

4

CHAPTER

この章では、プリンタ仕様設定メニューの設定を項目別に説明しています。

プリンタ仕様設定メニュー　設定項目一覧 4-2

プリンタ仕様設定メニューの設定項目 4-3

デフォルト用紙サイズ 4-3

デフォルト用紙タイプ 4-3

コピー部数 4-3

両面 4-4

印字調整 4-4

ページレイアウト 4-5

エラータイムアウト 4-8

ソータ 4-8

プリンタ設定の初期化 4-11

プリンタリセット 4-11

プリンタ仕様設定メニュー　設定項目一覧

■ 表の見かた

- 「*」印の付いている項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって設定できる場合と、設定できない場合があります。
- 太字で示されている設定値は、工場出荷時の値です。

設定項目	設定値	参照ページ
デフォルト用紙サイズ	**A4**、A3、B4、B5、A5、11 × 17、LGL、LTR、STMT、EXEC、ハガキ、往復ハガキ、洋形 2 号、洋形 4 号、4 面ハガキ	P.4-3
デフォルト用紙タイプ	**普通紙**、色紙、再生紙、厚紙 1、厚紙 2、厚紙 3、OHP フィルム、ラベル用紙、ハガキ、4 面ハガキ、封筒	P.4-3
コピー部数	**1** ～ 999	P.4-3
両面*	する、**しない**	P.4-4
印字調整		
スーパースムーズ	**する**、しない	P.4-4
トナー濃度	1 ～ **5** ～ 9	P.4-4
トナー節約	する、**しない**	P.4-4
ページレイアウト		
とじ位置	**長辺とじ**、短辺とじ	P.4-5
とじしろ	**MM**（-50.0 ～ **0.0** ～ 50.0mm）、インチ（-01.90 ～ **00.00** ～ 01.90 インチ）	P.4-6
エラータイムアウト	**する**（タイムアウト時間：5 ～ **15** ～ 300 秒）、しない	P.4-8
ソータ	**しない**、ソート、回転ソート*、回転グループ*、シフトソート*、シフトグループ*、ステイプル*（ステイプル位置：左上、右上、左下、右下）	P.4-8
プリンタ設定の初期化	する、**しない**	P.4-11
プリンタリセット	する、**しない**	P.4-11

プリンタ仕様設定メニューの設定項目

メモ
- 「*」印の付いている設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって設定できる場合と、設定できない場合があります。
- 太字で示されている設定値は、工場出荷時の値です。

デフォルト用紙サイズ

A4、A3、B4、B5、A5、11 × 17、LGL、LTR、STMT、EXEC、ハガキ、往復ハガキ、洋形２号、洋形４号、４面ハガキ

アプリケーションソフトで用紙サイズが設定できない場合など、本製品が処理を行う用紙サイズを決定できないときに、論理上の用紙サイズを設定します。

デフォルト用紙タイプ

普通紙、色紙、再生紙、厚紙 1、厚紙 2、厚紙 3、OHP フィルム、ラベル用紙、ハガキ、４面ハガキ、封筒

アプリケーションソフトで用紙タイプが設定できない場合など、本製品が処理を行う用紙タイプを決定できないときに、論理上の用紙タイプを設定します。プリントする用紙タイプに合わせて設定してください。

重要
「デフォルト用紙サイズ」でハガキ（ハガキ、往復ハガキ）に設定した場合は、本設定を必ず［ハガキ］にしてください。

メモ
- 普通紙、厚紙は以下の基準を目安に設定してください。
  - ・普通紙　64g/m^2 以上、80g/m^2 以下の用紙
  - ・厚紙 1　81g/m^2 以上、90g/m^2 以下の用紙
  - ・厚紙 2　91g/m^2 以上、105g/m^2 以下の用紙
  - ・厚紙 3　106g/m^2 以上、128g/m^2 以下の用紙
- 厚紙 2、厚紙 3、OHP フィルム、ラベル用紙、ハガキ、封筒のいずれかに設定した場合、両面プリントは行えません。

コピー部数

1 ～ 999

プリントの部数を設定します。

設定値で指定した部数だけプリントされます。

両面

する、しない

＊ 本項目はオプションの両面ユニット・B1 を装着しているときのみ表示されます。

片面にプリントするか両面にプリントするかを設定します。

［する］に設定すると、用紙の両面にプリントします。

メモ

- 以下の用紙に両面プリントが行えます。
  - ・用紙サイズ：A3、B4、A4R、A4、B5R、B5、A5R、11x17、LGL、LTR、LTRR、STMTR、EXEC
  - ・用紙の厚さ：64 〜 90g/m^2
- ロゴ入りの用紙などに両面プリントする場合は、以下のように用紙をセットしてください。
  - ・給紙カセットからプリントする場合は、1 ページ目のプリント面を下にしてセットします。
  - ・手差しトレイからプリントする場合は、1 ページ目のプリント面を上にしてセットします。

印字調整

■ スーパースムーズ

する、しない

文字や図形のギザギザの輪郭をなめらかにプリントするスムージング処理を使用するかどうかを設定します。［する］に設定すると、スムージング処理を使ってプリントします。

メモ

スーパースムージングの効果は、文字やグラフィックのパターンによって異なります。

■ トナー濃度

1 〜 5 〜 9

プリントの印字濃度を 9 段階で調整します。設定値が大きくなるほど、印字濃度が濃くなります。

■ トナー節約

する、しない

トナーを節約してプリントするモードを使用するかどうかを設定します。

メモ

［する］に設定すると、トナーは節約できますが、プリント結果が薄くなり、細い線や濃度の薄いプリントが不鮮明になることがあります。

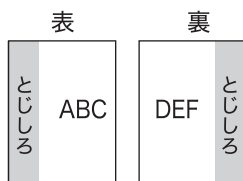
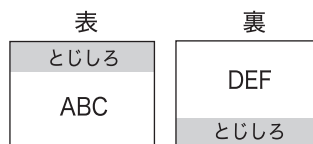
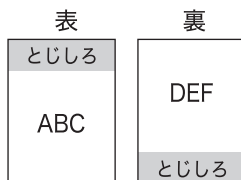
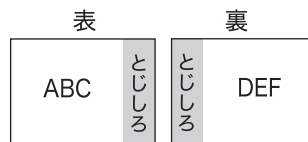
ページレイアウト

■ とじ位置

長辺とじ、短辺とじ

とじる位置を、用紙の長い辺（長辺）にするか短い辺（短辺）にするかを設定します。両面プリントしてとじる場合には、表面と裏面とで、とじしろの位置を自動的に調整します。

とじしろ用の余白の幅や、上／下／左／右とじのいずれにするのかは、「とじしろ」（→次項目）で設定します。

［長辺とじ］に設定すると、とじる位置を用紙の長い辺にします。

［短辺とじ］に設定すると、とじる位置を用紙の短い辺にします。

メモ

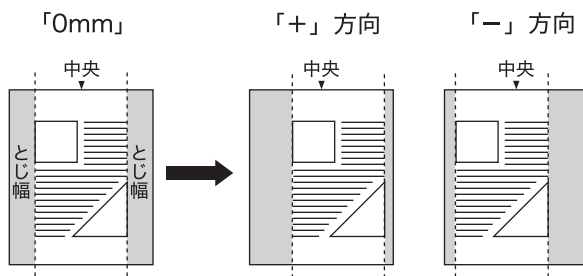
- 本項目だけを設定しても、とじしろをつけることはできません。「とじしろ」（→次項目）と組み合わせて設定することによって、とじしろをつけることができます。
- 両面プリントの場合は、本項目の設定に応じて裏面のプリント向きが異なります。

■ とじしろ

MM（− 50.0 ～ 0.0 ～+ 50.0mm）、
インチ（− 01.90 ～ 00.00 ～+ 01.90 インチ）

とじしろ用の余白をつけてプリントする場合の、余白の幅を設定します。

MM（ミリ）単位またはインチ単位のどちらでも設定できます。

設定した値だけ画像をずらして余白を作ります。[▶] を押し「+」の値で画像を+方向にずらし、[◀] を押し「−」の値で画像を−方向にずらします。

用紙の長短どちらの辺にとじしろをつけるのかは「とじ位置」（→前項目）で設定します。用紙の上下左右のどの辺にとじしろをつけるかは、「とじ位置」の設定と「とじしろ」の設定を「+」にするか「−」にするかの組み合わせにより決まります。

重要 「とじしろ」を設定した結果、印字データが有効印字領域をはみ出る場合は、その部分が欠けてプリントされます。

メモ [▶] を押すたびに設定値が 0.5mm（0.01 インチ）ずつ増え、[◀] を押すたびに設定値が 0.5mm（0.01 インチ）ずつ減ります。また、[▶] あるいは [◀] から指を離さずに押し続けていると、加減速度が速くなります。

●とじ位置と、とじしろの設定

下図の仕上りイメージを参考にして、とじ位置ととじしろを設定してください。

用紙を縦にしてプリントするか、横にしてプリントするかは、アプリケーションソフトなどで設定します。

エラータイムアウト

する（タイムアウト時間：5～15～300秒）、しない

自動的にジョブを終了させる機能を設定します。

本項目で「タイムアウト時間」を設定しておくと、データが入力されなくなってから設定時間が経過した場合に自動的にジョブを終了することができます。アプリケーションソフトから排紙コマンドが送られてこないために、本製品内にデータが残ったままの状態のときも、自動的に排紙することができます。

設定値で指定した時間が経過すると、自動的にジョブを終了します。また、［しない］に設定した場合は自動的にジョブを終了させる機能を使いません。

重要

- 「タイムアウト時間」を設定した場合、パソコン側の処理に時間がかかると、データの途中でジョブが終了して正しいプリント結果が得られないことがあります。その場合は、「タイムアウト時間」を調節してください。
- ［しない］に設定すると、「ステイプル」を設定してプリントしたジョブが終了しない場合に、コピーがとれなくなることがあります。
- 本項目は、次のジョブに対して有効です。
  ・USB からのジョブ
  ・ネットワークからのジョブ

メモ

ジョブの実行中は操作パネルの実行／メモリランプが緑に点滅します。

ソータ

しない、ソート、回転ソート*、回転グループ*、シフトソート*、シフトグループ*、ステイプル*（ステイプル位置：左上、右上、左下、右下）

* オプションの装着状況により設定できる機能は以下のようになります。

○：設定可　×：不可

	オプション未装着時	インナー2ウェイトレイ・E2装着時	フィニッシャーU2
ソート	○	○	○
回転ソート	○	○	×
回転グループ	○	○	×
シフトソート	×	×	○
シフトグループ	×	×	○
ステイプル	×	×	○

4

プリンタ仕様設定メニューの設定項目

ページ単位または部単位に仕分けてプリントします。

［しない］に設定すると、ページごとに指定された部数をプリントします。

［ソート］に設定すると、ページ順に指定された部数を繰り返してプリントします。

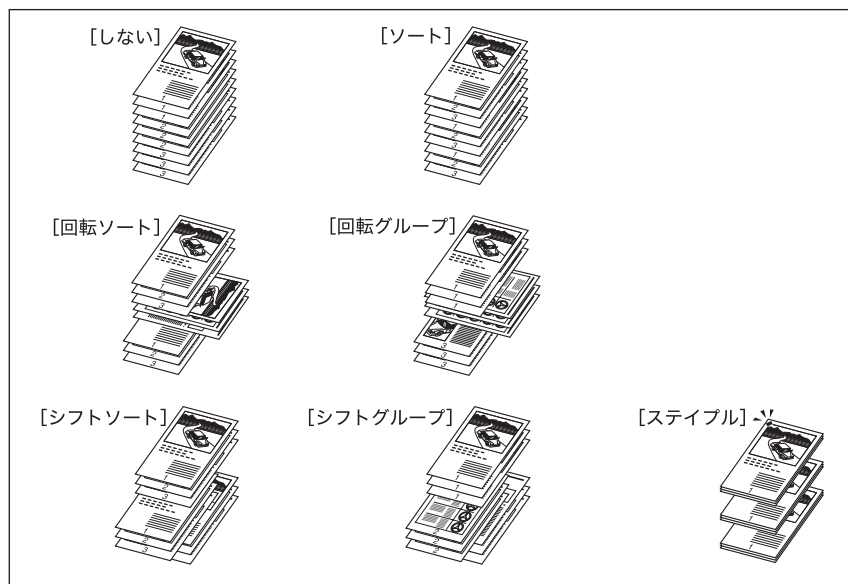
［回転ソート］に設定すると、ページ順に指定された部数を繰り返してプリントし、1 部ずつ交互に縦横に回転して排紙します。

［回転グループ］に設定すると、各ページごとに指定された部数をプリントし、ページ単位で交互に縦横に回転して排紙します。

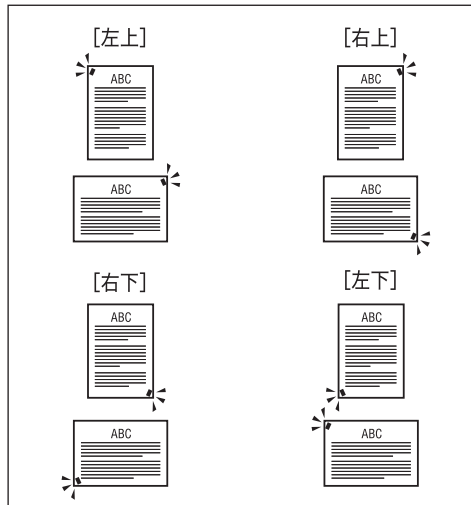
［シフトソート］に設定すると、ページ順に指定された部数を繰り返してプリントし、部ごとに少しずらして排紙します。

［シフトグループ］に設定すると、各ページごとに指定された部数をプリントし、ページごとに少しずらして排紙します。

［ステイプル］に設定すると、ページ順にプリントし、1 部ごとにステイプルします。

各項目を設定して、3 ページのデータを 3 部プリントした場合

メモ

- 「回転ソート」、「回転グループ」を設定することができる用紙サイズは、A4、A4R、B5、B5R、LTR、LTRR です。また、同じサイズの用紙を縦向きと横向きにセットしておく必要があります。両方の向きの用紙がセットされていない場合は、セットされている向きの用紙にすべてのページがプリントされます。
- 「シフトソート」、「シフトグループ」を設定できる用紙サイズは、A3、B4、A4、A4R、B5、11 × 17、LGL、LTR、LTRR です。

［ステイプル］に設定すると、ステイプル位置の指定ができます。

メモ

- 用紙を横にする場合（ランドスケープ画像）、画像の向きと指定したステイプルの位置が異なります。
- 一度にステイプルできる枚数は、以下のとおりです。

用紙タイプ	用紙サイズ	枚数
普通紙、厚紙 1	A3、B4、A4R、11 × 17、LGL、LTRR	30 枚
	A4、B5、LTR	50 枚

プリンタ設定の初期化

する、しない

プリンタ設定の初期化をすると、プリンタ仕様設定で設定した内容を工場出荷時の設定に戻すことができます。

[する] を押すと初期化が行われます。[しない] を押すと、初期化は行われません。

重要　初期化の最中に電源を切らないでください。本製品のメモリが故障することがあります。

プリンタリセット

する、しない

何らかの理由で、プリンタ機能をリセットしたい場合は、「プリンタリセット」を実行します。プリンタリセットは、メモリ内のプリントデータ（スプールが終了したデータなど）や処理中のジョブを削除します。

重要
- 他のパソコンからのデータに影響しないように注意して（操作パネルの実行／メモリランプが点滅していないことを確認して）この操作を行ってください。
- プリンタリセットで削除したデータや、プリンタリセット実行中に受信したデータは、削除される場合とされない場合があります。削除されずにメモリ内に残ったデータは正しくプリントされないことがありますので、一度データを削除してから、再度プリントすることをおすすめします。

5
CHAPTER

困ったときには

この章では、本製品の使用中に、トラブルが起きた場合の対処法について説明しています。

正しいプリント結果が得られないときには 5-2

プリンタ動作のトラブル 5-2

プリント結果のトラブル 5-4

印字品質のトラブル 5-6

正しいプリント結果が得られないときには

本製品を使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、症状に応じて次のような処置をします。

重要　本書または「ユーザーズガイド」に記載されていない症状が起きたとき、あるいは記載されている処置を行っても症状が回復しなかったときや原因がどうしてもわからないときは、担当サービスにご連絡ください。

プリンタ動作のトラブル

主電源ランプが点灯しない、タッチパネルディスプレイに何も表示されない。

原因 1　主電源スイッチは入っていない

処　置　主電源スイッチをオンにしてください。

原因 2　電源コードは確実に差し込まれていない

処　置　電源コードが、本製品とコンセントに確実に差し込まれているか確認してください。本製品が電源タップに接続されている場合は、電源タップがコンセントに接続され、スイッチが入っているか確認してください。

プリントが開始されない

原因 1 排紙トレイが用紙でいっぱいになっている（インナー2ウェイトレイ・E2を装着しているときは、設定された排紙先がいっぱいになっています。）

処　置 トレイに残っている用紙を取り除いてください。そのあとプリントが開始されます。

原因 2 お使いのコンピュータと本製品が正しく接続されていない

処　置 お使いのコンピュータと本製品が正しく接続されているか確認してください。（→ネットワークガイド「第2章　ネットワークの共通設定」）

原因 3 本製品、またはオプション機器でトラブルが発生した。

処　置 タッチパネルディスプレイに表示されたメッセージに従って対処してください。（→ユーザーズガイド「第8章　困ったときには」）

原因 4 カセットの用紙サイズ設定とアプリケーションソフトで設定した用紙サイズが違っている

処置 1 アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、選択しているカセットの用紙を一致させてください。そのあと印刷を開始してください。

処置 2 アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと一致する用紙がセットされているカセットを選択してください。そのあと印刷を開始してください。

原因 5 カセット、または手差しトレイに用紙がない

処　置 用紙を補給してください。

プリンタが動かない

原因 1 メモリ内にデータが残っている（実行／メモリランプが点滅または点灯している）

処　置 メモリ内に残っているデータをキャンセルしてください。（→プリンタリセット：P.4-11）

原因 2 本製品やオプション装置に故障がある

処　置 タッチパネルディスプレイに表示されたメッセージに従って対処してください。（→ユーザーズガイド「第8章　困ったときには」）

プリントが途中で止まってしまった

原　因　メモリ内にデータが残っている（実行／メモリランプが点滅または点灯している）

処　置　メモリ内に残っているデータをキャンセルしてください。（→プリンタリセット：P.4-11）

プリントできない（ジョブを保存できない）

原　因　容量を超えた（プリントしたプリント履歴レポートに NG #037 と表示された）

処　置　ジョブを分けてプリントしなおしてください。

用紙が極端にカールされて排紙される

原　因　カールしやすい用紙を使用している

処　置　本製品に適した用紙がセットされているか確認してください。（→ユーザーズガイド「第 2 章　おもな機能と基本的な使いかた」）

用紙が頻繁につまる、正常に給紙されない、または複数枚同時に給紙される。

原　因　本製品に適していない用紙を使用している

処　置　本製品に適した用紙がセットされているか確認してください。（→ユーザーズガイド「第 2 章　おもな機能と基本的な使いかた」）

プリント結果のトラブル

指定した書体と違う書体で印字される

原　因　Windows 用プリンタドライバで TrueType フォントの置き換えが設定されている

処　置　Windows 用プリンタドライバで TrueType フォントの置き換えを正しく設定し、プリントしなおしてください。（→プリンタドライバのヘルプ）

データが用紙をはみだした（用紙の周囲のデータがプリントされない）

原因 1　データのサイズより小さな用紙をセットした

処　置　データのサイズに合った用紙をセットしてください。

原因 2　用紙をセットする位置が合っていない

処　置　手差しトレイの用紙を正しくセットし、プリントしなおしてください。（→ユーザーズガイド「第 7 章　日常のメンテナンス」）

原因 3　余白なしで、用紙いっぱいのデータをプリントした

処置 1　プリンタの有効印字領域とデータの周囲の余白を確認し、プリントしなおします。（→おもな仕様：P.6-2、アプリケーションソフトのマニュアル）

処置 2　データが欠けないようにプリンタドライバで縮小率を設定し、プリントしなおします。（→プリンタドライバのヘルプ）

印字位置がずれてしまう

原因 1　プリンタ仕様設定の「ページレイアウト」の「とじしろ」が設定されている

処　置　プリンタ仕様設定の「ページレイアウト」の「とじしろ」の設定を［0］に設定し、プリントしなおしてください。（→とじしろ：P.4-6）

原因 2　アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が合っていない

処　置　アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定し、プリントしなおしてください。（→アプリケーションソフトのマニュアル）

ページの途中から次ページに分かれてプリントされる

原　因　アプリケーションソフトの「行間」や「1 ページの行数」の設定が合っていない

処　置　1 ページに収まるようにアプリケーションソフトの印刷指定で「行間」や「1 ページの行数」を変更して、プリントしなおしてください。（→アプリケーションソフトのマニュアル）

縮小されてプリントされる

原　因　縮小プリントの設定がされている

処　置　プリンタドライバやアプリケーションソフトの縮小印刷設定を解除してください。（→ CARPS2 ソフトウェアガイド「第 2 章　Windows から印刷するには」、アプリケーションソフトのマニュアル）

印字品質のトラブル

印字がかすれる、白いスジが入る

原　因　カートリッジのトナーが少なくなっていたり、片寄ったりしている

処　置　カートリッジを交換してください。

印字が汚い、白い斑点が入る

原　因　転写ローラが汚れている

処　置　転写ローラのクリーニングを行ってください。(→ユーザーズガイド「第７章　日常のメンテナンス」)

印字が全体的にうすい、濃い

原因 1　トナー濃度の設定が適当でない

処　置　プリンタ仕様設定で「トナー濃度」を調節してください。(→トナー濃度：P.4-4)

原因 2　トナー節約の設定が有効になっている

処　置　プリンタドライバの［トナー節約モード］の設定を「使わない」にして、プリントしなおします。(→プリンタドライバのヘルプ)

メモ　プリンタ仕様設定の「トナー節約」で同様の設定を行うことができます。(→トナー節約：P.4-4)

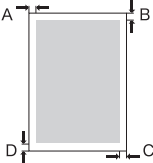
用紙の表、または裏に黒い斑点が入る

原　因　転写ローラが汚れている可能性があります。

処　置　転写ローラのクリーニングを行ってください。(→ユーザーズガイド「第７章　日常のメンテナンス」)

複数枚にわたって黒いスジが入る

原　因　カートリッジの寿命、またはカートリッジの転写部が傷ついている

処　置　カートリッジを交換してください。

おもな仕様

■ ソフトウェアの仕様

内蔵コントロールコマンド	CARPS2
有効印字領域	

	A:左端	B:先端	C:右端	D:後端
定形用紙 (A5〜A3、B5、B4、11×17、LGL、LTR、STMT、EXEC、ハガキ、往復ハガキ、4面ハガキ)	5	5	5	5
封筒	10	10	10	10

単位:mm

索引

英数字

NetSpot Device Installer, 1-2

あ

印字調整 , 4-4
印字品質のトラブル , 5-6
エラータイムアウト , 4-8
おもな仕様 , 6-2

か

回転グループ , 4-8
回転ソート , 4-8
現在の状況を確認する , 2-11
コピー部数 , 4-3

さ

実行中のジョブを中止する , 2-6
シフトグループ , 4-8
シフトソート , 4-8
詳細情報を確認する , 2-10
ジョブの確認と変更作業の流れ , 2-2
スーパースムーズ , 4-4
ステイプル , 4-8
ステイプル位置 , 4-8
すべての作業を中止する（プリンタリセット）, 2-8
設定項目一覧 , 4-2
設定の優先順位 , 3-2
ソータ , 4-8
ソフトウェアの仕様 , 6-2
ソフトウェアをインストールする , 1-2

た

正しいプリント結果が得られないときは , 5-2
タッチパネルディスプレイのキーを操作する , 3-4
中止する , 2-6
デバイス , 2-11
デフォルト用紙サイズ , 4-3
デフォルト用紙タイプ , 4-3
とじ位置 , 4-5
とじしろ , 4-6
トナー節約 , 4-4
トナー濃度 , 4-4

な

内蔵コントロールコマンド , 6-2

は

プリンタ仕様設定メニューの設定項目 , 4-3
プリンタ設定の初期化 , 4-11
プリンタ動作のトラブル , 5-2
プリンタドライバ , 1-2
プリンタリセット , 4-11
プリント結果のトラブル , 5-4
プリントジョブの詳細情報を確認する , 2-10
プリントジョブを確認・変更する , 2-4

プリントジョブを中止する , 2-6
ページレイアウト , 4-5

ま

メニュー機能 , 3-2
メニュー操作を行える状態にする , 3-3
メニューを操作する , 3-3

有効印字領域 , 6-2

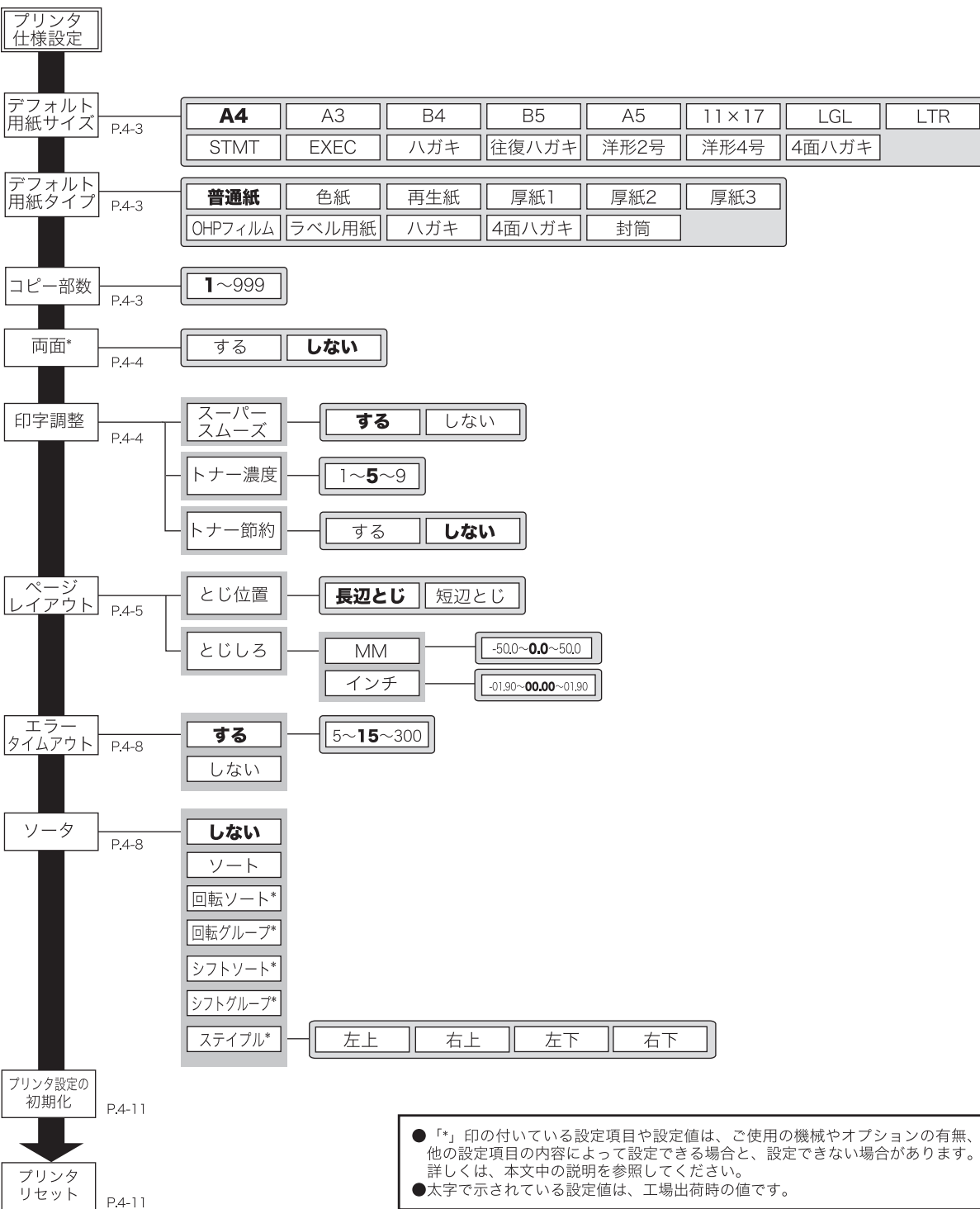
ら

両面 , 4-4

メニュールートマップ

プリンタ仕様設定メニューは、次の手順で表示されます。

（初期設定/登録）→［プリンタ仕様設定］

- 「*」印の付いている設定項目や設定値は、ご使用の機械やオプションの有無、他の設定項目の内容によって設定できる場合と、設定できない場合があります。詳しくは、本文中の説明を参照してください。
- 太字で示されている設定値は、工場出荷時の値です。

消耗品のご注文先

販 売 先

電話番号

担当部門

担 当 者

サービス担当者 連絡先

販 売 店

電話番号

担当部門

担 当 者

Canon キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター
（全国共通番号）

050-555-90024

[受付時間]　〈平日〉9:00〜20:00
〈土日祝祭日〉10:00〜17:00
（1/1〜3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9627 をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011　東京都港区港南2-16-6

USRM1-2224-00